

1月のおすすめ本



あけましておめでとう!

ねん うまどし
2026年は午年!



『じゅうにし 十二支のおもちつき』

すとう あさえ/さく はやかわ じゅんこ 早川 純子/え
どうしんしゃ 童心社 E/ハ 2016年発行



おじいさんとおばあさんが家の中で話をしていると、トントンと戸を叩く音が。開けてみると、お腹を空かしたねずみが一匹。かわいそうに思った二人は、少ししか無いもち米を快く分けてあげました。次の日、そのねずみがやって来て、昨日のお礼にもちつきを手伝うと申し出て…。

『じゅうにし どどこいくの?』

すとう あさえ/ぶん おくはら ゆめ/え
ほるぷ出版 E/オ 2021年発行



『じゅうにし 十二支のおはなし』

うちだ りんたろう/ぶん やまもと たかし/え
内田 麟太郎/文 山本 孝/絵
いわさきしょてん 岩崎書店 E/ヤ 2002年発行



ほし きれいな まよなか じゅうにし みんなそろ 星の綺麗な真夜中。十二支たちは皆揃ってどこかへ向かっています。森の木が、ねずみさんと牛さんにどこへ行くのか聞いてみると、どうやら皆、お山のてっぺんを目指しているようです。こんな真夜中に、山の頂上へ一体、何をしにいくのでしょうか?

お正月、神様のところへ新年のごあいさつに行くことになった動物たち。早く到着したもののから順番に12番まで1年間ずつ、その年の大将にしてくれるそうです。それぞれの動物たちが頭を使い、十二支に入ろうとしますが…。

